

パラナ州立公共図書館に対する日本漫画の寄贈

3月14日、在クリチバ日本国総領事館は、国際交流基金によるパラナ州立公共図書館に対する792冊の日本漫画寄贈事業に協力する形で、寄贈式を実施しました。

本事業は、漫画を通してブラジルの皆さまが日本に関心を持つきっかけとなることを目的として、国際交流基金がブラジル各地の州立図書館に対して日本漫画を寄贈するものです。これまでにブラジリア連邦直轄区、エスピリトサント州、パラ州の図書館にも寄贈が実施されています。

今回、パラナ州立公共図書館に寄贈された792冊の日本漫画はすべてポルトガル語版で、「NARUTO」や「AKIRA」、「幽遊白書」をはじめとした多くの人気タイトルも含まれています。これらの漫画はパラナ公共図書館内での閲覧用として既に一般公開されています。

寄贈式には、ダルシ・ピアナ・パラナ州副知事、ルイス・フェリペ・レプレヴォスト・パラナ公共図書館館長、エリエッテ・デ・ソウザ・ヴィレラ・パラナ州文化局文化部長、濱田圭司・在クリチバ日本国総領事、洲崎勝・国際交流基金サンパウロ日本文化センター所長、笹尾岳・同副所長が出席しました。出席者の発言内容は次のとおりです。

1. ピアナ・パラナ州副知事

今次寄贈に感謝する。文化は人々にとって欠かせない存在で、また、プライスレスな価値を持つもの。寄贈された漫画は日本文化に触れる最初の一步として、長年にわたり活用されるだろう。

2. レプレヴォスト・パラナ州立公共図書館館長

パラナ州立公共図書館の創立165周年の節目に、このような寄贈をしていただけることに感謝。日本漫画は、来館者の増加やパラナ州民の異文化理解の理解促進に繋がると期待。

3. 洲崎 国際交流基金日本文化センター所長

ポルトガル語に翻訳された日本漫画を寄贈することで、ブラジルの方が日本をより深く知るとともに、日本語学習に関心を持つきっかけとなることを願う。

4. 濱田 在クリチバ日本国総領事

諸外国の方々が漫画やアニメをきっかけとして日本に関心を持ち、日本のファンになってくれている。ポップカルチャーは日本文化への入り口として重要なもの。多くの方にパラナ州立公共図書館を訪れて日本の漫画を楽しんでいただき、日本に関心を持って頂ければ幸い。



Consulado Geral do Japão
em Curitiba



寄贈式の様子



寄贈された漫画の前で記念撮影

(左から、ヴィレラ文化部長、笹尾副所長、レプレヴォスト館長、濱田総領事、ピアノ副知事、洲崎所長)



寄贈された漫画の一部

本件照会先：在クリチバ日本国総領事館 広報文化班

電話：(41) 3322-4919

メール：cultura@c1.mofa.go.jp